

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続的可能な農山漁村等地域育成への貢献

タイトル 規格外野菜を福祉施設に寄付

J A 名 甘楽富岡（群馬県）

1 動機 (経緯)	平成 25 年 3 月より、食べられるのに形や傷などを理由に市場で売れない「規格外野菜」を福祉に役立てようと、40 年余り取引を続けているスーパーの西友と協力して福祉施設に寄付する取組を始めました。
2 概要	J A が西友に販売する野菜と販売できない「規格外野菜」を一緒に埼玉県川越市の物流センターに持ち込みます。 そこから食べられるのに廃棄される食品を引き取って福祉施設などに提供している N P O 法人が「規格外野菜」と寄付食品を一緒に引き取り、児童養護施設など約 30 施設に届けています。寄付野菜は施設をローテーションで配送しているため 1 回の配送は数件です。
3 成果 (効果)	野菜を提供する農家は約 20 軒で送るのは週 3 回、1 回の量は 50kg 前後です。福祉施設では野菜の需要が高く、新鮮な野菜の寄付は大変喜ばれています。
4 今後の 予定 (課題)	提供農家を増やし、今後さらに「規格外野菜」の有効活用により社会貢献に寄与していきたいと考えています。

【規格外野菜】



【規格外野菜を活用】

